

## 第98回日本小児科学会岡山地方会のご案内

謹啓 晩秋の候、先生方におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、第98回日本小児科学会岡山地方会を令和7年12月7日(日)に岡山国際交流センター2階 国際会議場で現地開催いたします。プログラムをお送りいたしますので、奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

今回は、鳥取大学医学部 周産期・小児医学分野 教授 難波範行先生の「遺伝学的背景からの成長障害再考」と題します特別講演と、四国こどもとおとなの医療センター 小児アレルギー科医長・育児支援対策室長 木下あゆみ先生の「子ども虐待対応における医療の役割～声なき子供の声を聴く～」と題します教育講演を予定しております。

一般演題は17題で、今年も多数のご応募をいただき、誠にありがとうございました。

今回のプログラムは **1題10分(7分発表、3分討論)** の予定時間で作成しています。発表時間を厳守の上、活発なご討論をよろしくお願いいたします。

本学会への参加資格は、医療関係の方に限らせていただいております。守秘にご留意ください。なお、本学会は、日本小児科学会新専門医制度の研修集会として「1単位」が認定されております。また、特別講演、教育講演を聴講された方には、それぞれ「1単位」が認定されます。そして、本学会は、岡山県医師会生涯教育講座として、特別講演、教育講演それぞれ「1単位」が認定されております。

駐車券のご用意はいたしておりません。お車でお越しの方は最寄りの駐車場をご利用ください。また、昼食は各自でお取りいただきますよう、お願い申し上げます。

謹白

岡山済生会総合病院 小児科  
喜多村 哲朗

---

日 時:2025年12月7日(日) 11:25~17:05

場 所:岡山国際交流センター2階 国際会議場

岡山市北区奉還町 2-2-1 電話:086-256-2905

年会費:2,000円(お振込または当日会場にて現金で徴収いたします)

---

## 第 98 回日本小児科学会岡山地方会プログラム

会長 喜多村 哲朗（岡山済生会総合病院 小児科）

11:25 開会のあいさつ 喜多村 哲朗（岡山済生会総合病院 小児科）

11:30-12:30 教育講演 座長 喜多村 哲朗（岡山済生会総合病院 小児科）

「子ども虐待対応における医療の役割

～声なき子供の声を聴く～」

国立病院機構四国こどもとおとなの医療センター

小児アレルギー科医長 育児支援対策室長 木下 あゆみ 先生

12:30-12:40 休憩

12:40-13:10 総会

13:10-13:50 感染・免疫 座長 宇田 和宏（岡山大学病院 小児科）

A-1 猫咬傷による乳児パスツレラ菌血症の 1 例

内田 伊織（ウチダ イオリ） 岡山済生会総合病院 小児科

A-2 RSV モノクローナル抗体、通年化への期待と懸念：アンケート調査から見た岡山  
現場の声

栄徳 隆裕（エイタク タカヒロ） 川崎医科大学 小児科学

A-3 トスフロキサシンに対し治療抵抗性を示すマイコプラズマ感染症

濱田 大我（ハマダ タイガ） 岡山赤十字病院 小児科

A-4 川崎病治療中に環軸椎回旋位固定を発症した 2 症例

大野 祥恵（オオノ サチエ） 川崎医科大学 小児科学

座長 中原 康雄（岡山医療センター 小児外科）

- B-1 先天性嚢胞性肺疾患についての検討  
浮田 明見（ウキダ アサミ） 岡山医療センター 小児外科
- B-2 診断に苦慮した前皮神経絞扼症候群の 1 例  
秋山 卓士（アキヤマ タカシ） 倉敷北病院 小児外科・小児科
- B-3 腸回転異常症における十二指腸 to-and-fro 運動の診断的意義  
千葉 優子（チバ ユウコ） 倉敷成人病センター 小児科

座長 井上 勝（岡山赤十字病院 小児科）

- C-1 岡山大学病院小児救命救急センターにおける小児救急病院前診療の現状報告  
松尾 逸平（マツオ イツペイ） 岡山大学病院 高度救命救急センター・  
小児救命救急センター
- C-2 母親のハイムリッヒ法により救命し得た冷凍葡萄の誤嚥例  
三宅 真由子（ミヤケ マユコ） 津山中央病院 小児科
- C-3 「小児科カンベツくん」と「模擬患者チャットくん」の試作  
～研修医教育支援の可能性～  
萬木 章（マンキ アキラ） 岡山市立市民病院 小児科

座長 田中 弘之（岡山済生会総合病院 小児科）

「遺伝学的背景からの成長障害再考」

鳥取大学医学部 周産期・小児医学分野 教授 難波 範行 先生

座長 清水 順也 (岡山医療センター 小児科)

- D-1 当院で経験した 46,XY 性分化疾患の 2 例  
吾郷 祐子 (アゴウ ユウコ) 岡山大学 小児科
- D-2 無熱性けいれんを契機に常染色体顕性低カルシウム血症Ⅰ型と診断したⅠ例  
山形 雄伸 (ヤマガタ ユウシン) 倉敷中央病院 小児科
- D-3 低形成/異形成腎および単腎症における長期臨床経過の検討  
宮原 宏幸 (ミヤハラ ヒロユキ) 岡山大学病院 小児科
- D-4 LDL アフェレーシスで不完全寛解まで改善した難治性ネフローゼ症候群のⅠ例  
寺田 秀幸 (テラダ ヒデユキ) 岡山医療センター 小児科

16:35-17:05 神経・染色体 座長 竹内 章人 (岡山医療センター 小児神経内科・  
新生児科)

- E-1 抗 MOG 抗体陽性大脳皮質性脳炎の男児例  
森 夏実 (モリ ナツミ) 倉敷中央病院 医師教育研修部
- E-2 広範な大脳病変を呈し、重度の神経学的後遺症を残した抗ガングリオシド抗体陽性の男児例  
永田 徹 (ナガタ トオル) 岡山大学病院 小児神経科
- E-3 有嚢性横隔膜ヘルニアを合併した 5 番染色体長腕中間部欠失の一例  
福田 花奈 (フクダ カナ) 岡山医療センター 新生児科

17:05 閉会のあいさつ 喜多村 哲朗 (岡山済生会総合病院 小児科)